

地域県土警察常任委員会資料

(令和8年2月26日)

■令和7年度 第2回 鳥取県国土強靱化推進評価会議の開催結果について

【技術企画課】……………2ページ

■鳥取港及び境港の令和7年取扱貨物量について

【港湾課】……………4ページ

■一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【技術企画課、道路企画課、道路建設課、河川課、治山砂防課、港湾課】……………5ページ

県土整備部

令和7年度 第2回 鳥取県国土強靱化推進評価会議の開催結果について

令和8年2月26日
技術企画課

本県では、いかなる自然災害が起こっても「強さ」と「しなやかさ」を持った安全・安心な鳥取県を作りあげるため、平成28年3月から鳥取県国土強靱化地域計画を策定の上、ハードとソフトを組み合わせた防災・減災、国土強靱化対策を推進しています。今年度が第2期計画(R3～R7)の最終年度であることから、各施策分野の有識者等の意見を反映し、次期計画(R8～R12)を策定する予定です。

このたび、標記会議を開催し、第1回評価会議での意見の対応や次期計画案について議論しました。

1 開催概要

〔日 時〕 1月23日(金) 午前10時から11時30分 〔場 所〕 県庁議会棟 特別会議室
〔出席者〕 令和7年度 鳥取県国土強靱化推進評価会議 委員

分野	氏名	役職等	
行政	山川 泰成	鳥取市危機管理部長	出席
〃	景山 政之	日野町総務課長	
住宅・都市・環境	南波 一好	鳥取県建築士会理事	出席
保健医療・福祉	田中 響	鳥取看護大学教授	出席
エネルギー	真島 和人	中国電力(株)鳥取支社総務グループマネージャー	出席
産業・金融	倉光 千浪	倉吉商工会議所女性会	
情報通信	定道 正代	NHK鳥取放送局副局長	
物流	山崎 隆志	一般社団法人鳥取県トラック協会専務理事	出席
農業	武田 政信	鳥取県農業協同組合中央会総務部長	
国土保全・交通	栢見 吉晴	国立大学法人鳥取大学名誉教授(特任教授):座長	出席

2 鳥取県国土強靱化地域計画(第3期計画)の改定案

近年の大規模災害(R6能登半島地震・豪雨、R7大船渡市林野火災など)や施策の進捗状況を踏まえ、起きてはならない最悪の事態(リスクシナリオ)の見直しと、適合性と課題の評価(脆弱性評価)を行い、災害発生直後から復旧・復興に至るまでの施策を設定する。

《主な改定点》

- ①気候変動に伴う災害の激甚化・頻発化への対応
 - 計画規模を上回る降雨による災害リスクや気候変動を考慮した治水計画見直しの推進
 - 鳥取県インフラ長寿命化計画(行動計画)に基づいた予防保全型メンテナンス、施設の機能強化
- ②林野火災に対する施策の追加
 - 大船渡市の林野火災を受け、林野火災をリスクシナリオに追加
 - 簡易水槽等の資機材整備の促進、関係機関と連携した初動対応力の強化
- ③「誰一人取り残さない」考えに立った避難対策
 - 道路ネットワークの整備による代替性確保、道路の4車線化、港湾・漁港の機能強化
 - 支え愛マップづくりの推進や、スフィア基準*を考慮した避難所の整備
※スフィア基準…衛生や居住空間等、避難先での最低限条件
 - 災害情報の伝達手段の多様化など、障がい者や外国人に配慮した避難体制の構築
- ④DX(デジタルトランスフォーメーション)による持続的な業務運営体制の確保
 - ラストマイルを含む円滑な支援物資輸送体制の構築(新物資システム[B-PLo]の活用など)
 - 新総合防災情報システム(SOBO-WEB)などのデジタル技術を活用した情報収集や伝達体制の強化

3 第2回推進評価会議における主な有識者意見

- 林野火災鎮火後の山林は土砂災害のリスクが高まるため、森林が再生するまでの施策を検討すべき。
- 発災直後の避難所運営等は地域住民がせざるを得ないため、防災士の確保等により防災力を向上させる取組みを充実させた方が良い。
- 心のケアや医療体制の継続等に繋がるよう、災害支援ナース*の登録者を増やす取組が必要。
※災害支援ナース…被災地等に派遣され、地域住民への看護の提供や、看護職員の心身の負担を軽減し支える人材
- 支援物資輸送体制の構築には、システム利用と併せて、関係機関との訓練による連携強化が必要。

4 スケジュール

2月4日～24日	パブリックコメントの実施
3月中旬	第3回鳥取県国土強靱化推進評価会議 …第3期計画とりまとめ
3月下旬	計画の公表

鳥取県国土強靱化地域計画（第3期計画）の概要

1 第3期計画の策定方針

- **基本理念・基本目標は第2期計画から継承する。**
 基本理念…「強さ」と「しなやかさ」を持った安全・安心な「持続可能で強靱な鳥取づくり」の推進
 基本目標…人命保護、社会等の重要な機能が維持されること、公共施設等の被害最小化、迅速な復旧・復興
- 計画期間は、**令和8年度から令和12年度（5年間）**とする。
- 近年の大規模災害（R6能登半島地震・豪雨、大船渡市林野火災、埼玉県八潮市道路陥没など）やこれまでの施策の進捗状況を踏まえ、**起きてはならない最悪の事態（リスクシナリオ）の見直しと適合性と課題の評価（脆弱性評価）**を行い、**災害発生直後から復旧・復興に至るまでの施策（施策プログラム）と重要業績指標（KPI）を設定する。**
- 国の第1次国土強靱化実施中期計画（R7. 6）と調和させ、輝く鳥取創造総合戦略（R6. 3）と**相乗効果**を高めながら**推進**する。

2 主な改定内容

(1) 気候変動に伴う災害の激甚化・頻発化への対応

- 計画規模を上回る降雨に対する災害リスクや**気候変動を考慮した治水計画見直し**の推進
- インフラ長寿命化計画に基づいた**予防保全型メンテナンス**、老朽化対策と併せた**機能強化**
- 中小河川を含めた洪水・内水ハザードマップなどの**水害リスク情報の充実**

(2) 林野火災に対する施策の追加

- 岩手県大船渡市の林野火災を受け、**林野火災をリスクシナリオに追加**
- 林野火災に係る予防啓発、**資機材整備**の促進
- **消防・利水・通信体制の確保**や、関係機関と連携した**初動対応力の強化**

(3) 「誰一人取り残さない」考えに立った避難対策

- **スフィア基準（衛生、居住空間等の最低限条件）を考慮した避難所の整備**（備蓄の強化など）
- 道路ネットワークの整備による**代替性確保**、道路の4車線化や付加車線の設置
- 港湾・漁港の航路・泊地の整備による**機能強化**
- **支え愛マップづくり**や要配慮者利用施設への避難支援
- DMATなどの**各種災害派遣チームの体制構築**
- **災害情報の伝達手段の多様化**など、障がい者や外国人に配慮した避難体制の構築

(4) DX（デジタルトランスフォーメーション）による持続的な業務運営体制の確保

- ラストマイル（物流の最終区間）を含む**円滑な支援物資輸送体制**の構築（新物資システム[B-PLo]の活用など）
- 新総合防災情報システム（SOBO-WEB）等の**デジタル技術を活用**した情報収集・伝達体制の強化

3 新たに追加した主な重要業績指標（KPI）

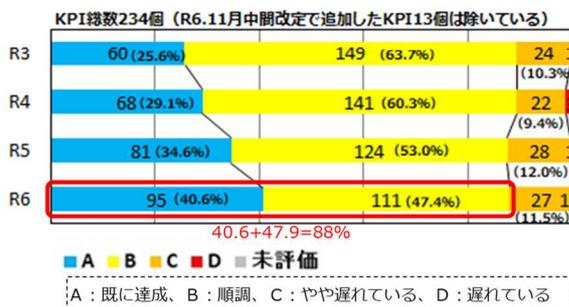
- ・ 高土盛り等の大規模盛土造成地を有する市町村における安全性把握調査完了率[94%→100%]
- ・ 流域治水プロジェクトに位置付けられた田んぼダムにおける取組完了率[368ha→750ha]
- ・ 林野火災を想定した訓練の実施[継続実施]
- ・ 新総合防災情報システム（SOBO-WEB）の利用率[47%→100%]
- ・ 新物資システム（B-PLo）の操作訓練率[0%→100%]
- ・ 重要施設に接続する下水道管路の耐震化率[47%→55%]

⇒第3期計画のKPI数…215個＝247（R6までの全KPI）－74（第2期計画で完了したKPI）＋42（新規）

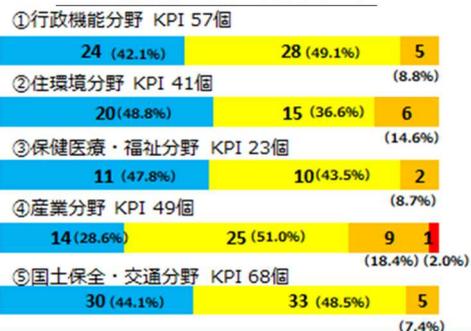
「参考」 第2期計画のKPI進捗評価

- 第2期計画で設定した234個のKPIについて、4段階で進捗評価を実施。
- 強靱化の取組が着実に進んでおり、A評価（既に達成）が年々増加している。 ⇒88.0%が順調に進捗
- <目標達成> 県有施設の特定天井等の非構造部材の対策 [①行政]、河道掘削等の対策箇所数 [⑤国土交通]、医療機関BCP策定率 [③保健医療]、災害廃棄物処理計画策定 [②住環境]
- <やや遅れている> 感震ブレーカー設置率 [②住環境]、県内大学生の県内就職率 [③産業]

全体の進捗状況（R3～R6）



個別施策分野ごとの達成度（R6）



鳥取港及び境港の令和7年取扱貨物量について

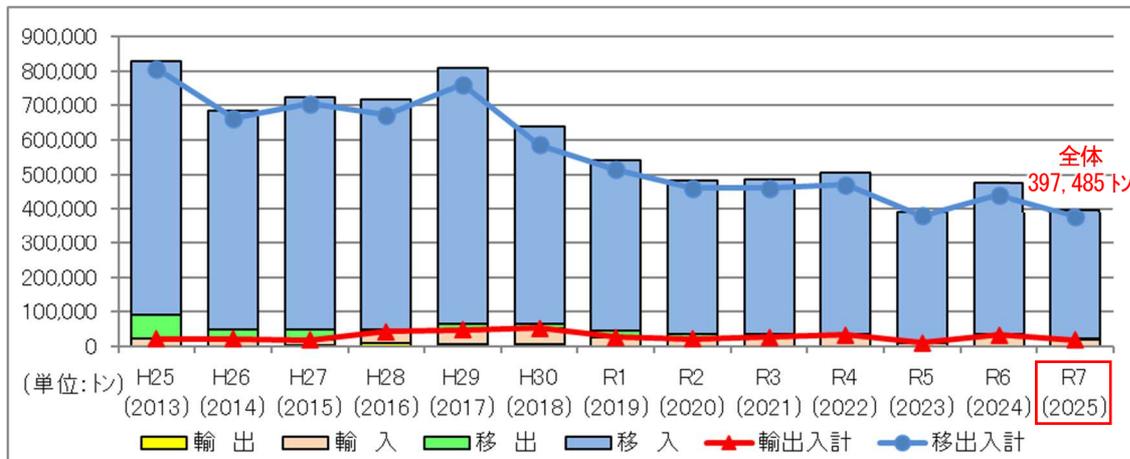
令和8年2月26日
港湾課

鳥取港及び境港における令和7年（2025年）の年間取扱貨物量（速報値）を公表しました。

1 鳥取港の年間取扱貨物量 397,485 トン（対前年比16.3%減）

・主に移入貨物が減少し、取扱貨物量が減少した。

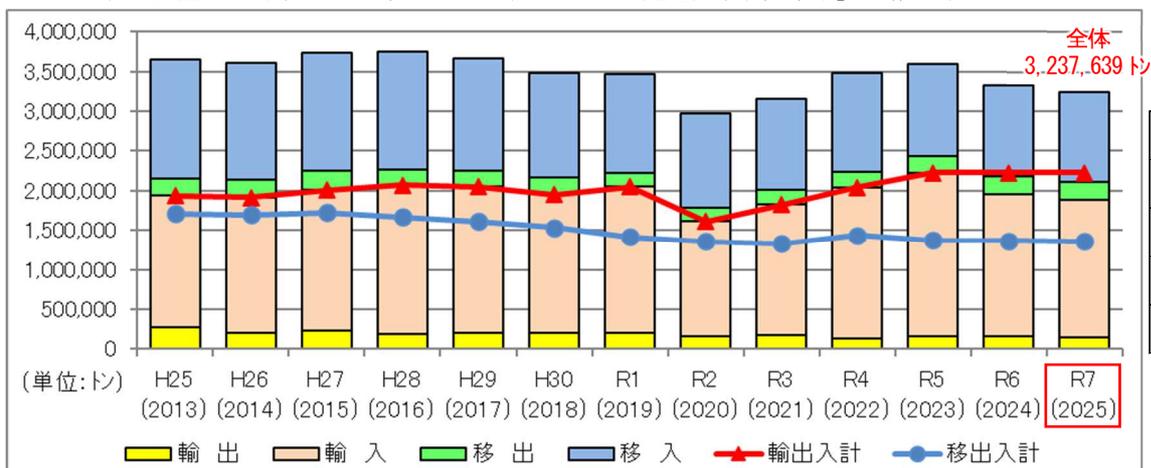
<主な減少要因> 「PKS（バイオマス発電燃料）」の輸入皆減、「砂・砂利、セメント」の移入減少



2 境港の年間取扱貨物量 3,237,639 トン（対前年比2.5%減）

・主に輸入貨物が減少し、取扱貨物量が減少した。

<主な減少要因> 「木材チップ、PKS（バイオマス発電燃料）、原木」の輸入減少



うちコンテナ貨物量 23,373.5 TEU（対前年比1.7%減）

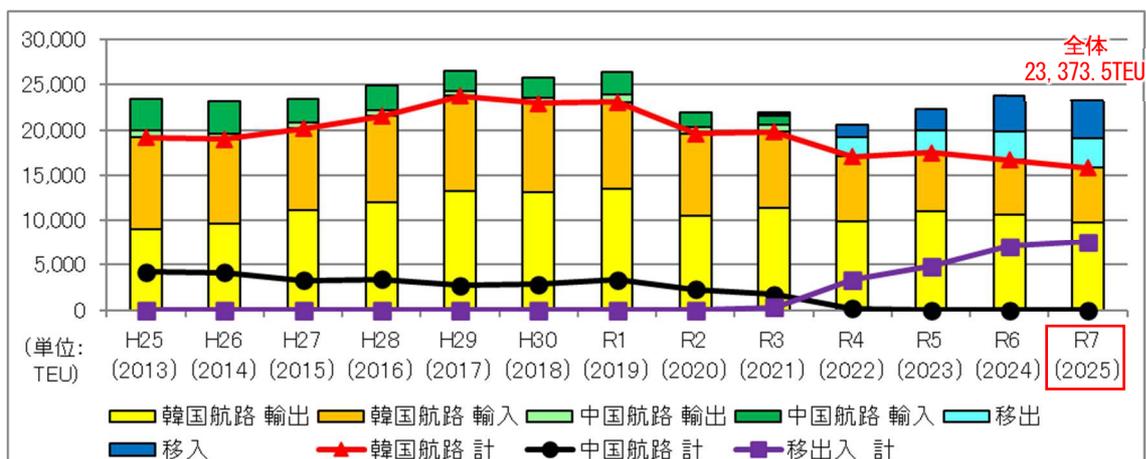
・輸出貨物が減少し、外資コンテナ貨物量は減少した。

<主な減少要因> 「紙・パルプ」の輸出減少

・国際フィーダー航路の内資コンテナ貨物量は4年連続で増加した。

<主な増加要因> 「木製品、非鉄金属」の移出増加

※ TEU とは、20 フィート（コンテナの長さ）換算のコンテナ取扱個数の単位（1 TEU=20 フィートコンテナ1本）



※ なお、公表数値は速報値であり、今後変更になる可能性がある。

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【新規分】

県土整備部

主 務 課	工 事 名	工事場所	契 約 の 相 手 方	契 約 金 額	工 期	契約年月日	入札方式
道路企画課 〔鳥取県土整備事務所〕	県道御熊白兔線(白兔工区)改良工事(4工区)(交付金)	鳥取市 白兔	株式会社藤原組 取締役社長 藤原 正	178,970,000円 (予定価格) 196,237,800円	令和8年1月26日 ～ 令和8年10月19日	令和8年1月26日	制限付 一般競争入札 (20社)
道路建設課 〔中部総合事務所 県土整備局〕	国道179号(はわいバイパス)改良工事(13工区)(補助改良)	東伯郡 湯梨浜町 はわい長瀬	株式会社重道組 代表取締役 重道 利恵子	180,620,000円 (予定価格) 197,948,300円	令和8年1月21日 ～ 令和8年11月20日	令和8年1月21日	制限付 一般競争入札 (6社)
道路建設課 〔中部総合事務所 県土整備局〕	国道179号(はわいバイパス)改良工事(12工区)(補助改良)	東伯郡 湯梨浜町 田後	株式会社高野組 代表取締役 高力 久美	123,750,000円 (予定価格) 134,823,700円	令和8年1月23日 ～ 令和8年10月23日	令和8年1月23日	制限付 一般競争入札 (7社)

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
技術企画課 鳥取県土 整備事務所	佐治川外河川外災害復 旧工事(R5年災127号、 131号、157号、331号、 332号及び333号)	鳥取市 佐治町 葛谷外	未来建設株式会社 代表取締役 高垣 紀宏	(当初契約額) 110,000,000円	令和7年3月10日 ～ 令和7年11月10日	(当初契約年月日) 令和7年3月10日	-
					(変更後工期) 令和8年1月31日	(第1回変更契約年月日) 令和7年8月27日	関連工事との工程調整による工期の延伸
					(変更後工期) 令和8年3月16日	(第2回変更契約年月日) 令和8年1月14日	隣接する市の関連工事との工程調整による工期の延伸
技術企画課 鳥取県土 整備事務所	県道小河内加茂線道路 災害復旧工事(R5年災 352号及び353号)	鳥取市 佐治町 津無外	株式会社田中組 代表取締役 田中 弘文	(当初契約額) 104,390,000円	令和6年7月12日 ～ 令和7年3月14日	(当初契約年月日) 令和6年7月12日	-
					(変更後工期) 令和7年5月30日	(第1回変更契約年月日) 令和7年3月14日	施工時に発生した法面崩落に対応するため、計画変更が必要となったことによる工期の延伸
				(第2回変更後契約額) 118,340,200円 (変更額) 13,950,200円	(変更後工期) 令和7年10月31日	(第2回変更契約年月日) 令和7年5月29日	・融雪による法面崩壊が 施工中に発生し、その応 急対策を追加したことによ る工事費の増 ・上記崩落対応に必要な 工期の延伸
				(第3回変更後契約額) 188,288,100円 (変更額) 69,947,900円	(変更後工期) 令和8年1月23日	第3回変更契約年月日) 令和7年9月9日	・融雪による法面崩落の 対策検討の結果、対策工 を追加することによる工事 費の増 ・上記法面对策に必要な 工期の延伸
					(変更後工期) 令和8年2月20日	第4回変更契約年月日) 令和8年1月20日	切土法面が不安定となら ないよう、一段ずつ法面処 理を行う逆巻施工で実施 したことにより必要となっ た工期の延伸

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
技術企画課 〔鳥取県土整備事務所〕	佐治川河川外災害復旧工事(R5年災133号、134号、138号及び380号)	鳥取市 佐治町 加茂外	株式会社トラスト 代表取締役 倉持 崇広	(当初契約額) 110,770,000円	令和6年9月27日 ～ 令和7年3月14日	(当初契約年月日) 令和6年9月27日	-
				(第1回変更後契約額) 131,003,400円 (変更額) 〔20,233,400円〕	(変更後工期) 令和7年7月31日	(第1回変更契約年月日) 令和7年3月12日	不落となった道路災害箇所を早期復旧するため、本工事に追加したことによる工事費の増及び工期の延伸
					(変更後工期) 令和7年10月31日	(第2回変更契約年月日) 令和7年7月23日	関連工事との工程調整等による工期の延伸
					(変更後工期) 令和8年1月30日	(第3回変更契約年月日) 令和7年10月28日	土砂の有効利用を図るため関連工事との工程調整を行ったことによる工期の延伸
					(変更後工期) 令和8年2月27日	(第4回変更契約年月日) 令和8年1月20日	市の関連工事との工程調整による工期の延伸
技術企画課 〔八頭県土整備事務所〕	私都川河川災害復旧工事(5年災250号、252号及び253号)	八頭郡 八頭町 姫路外	株式会社谷口工務店 代表取締役 谷口 洋一	(当初契約額) 129,910,000円	令和6年6月24日 ～ 令和7年3月14日	(当初契約年月日) 令和6年6月24日	-
					(変更後工期) 令和7年11月28日	(第1回変更契約年月日) 令和7年3月12日	資材・作業人員確保に不測の日数を要したことによる工期の延伸
					(変更後工期) 令和8年1月30日	(第2回変更契約年月日) 令和7年11月19日	関連工事との工程調整による工期の延伸
				(第3回変更後契約額) 132,831,600円 (変更額) 〔2,921,600円〕	(変更後工期) 令和8年3月2日	(第3回変更契約年月日) 令和8年1月28日	・資材の運搬を小型車運搬に変更したこと等による工事費の増 ・関係機関との協議等に伴う工期の延伸

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
道路企画課 〔八頭県土整備事務所〕	県道若桜停車場線外消雪施設修繕工事(若桜工区)(1工区)(老朽化対策)	八頭郡若桜町若桜	アステム株式会社 代表取締役 中尾 正廣	(当初契約額) 142,010,000円	令和7年2月7日 ～ 令和7年12月12日	(当初契約年月日) 令和7年2月7日	-
				(第1回変更後契約額) 145,986,500円 (変更額) 〔3,976,500円〕	(変更後工期) 令和8年1月30日	(第1回変更契約年月日) 令和7年10月22日	・既設送水管の埋設位置が当初想定と異なっていたため、新設管との接続位置及び構造が変更になったことによる工事費の増 ・上記追加施工に伴う工程見直しによる工期の延伸
				(第2回変更後契約額) 146,105,300円 (変更額) 〔118,800円〕		(第2回変更契約年月日) 令和8年1月14日	施工に伴い撤去した既設消雪施設の処分費を追加計上したことによる工事費の増
道路企画課 〔八頭県土整備事務所〕	県道若桜停車場線外消雪施設修繕工事(若桜工区)(2工区)(老朽化対策)	八頭郡若桜町若桜	株式会社一高土木 代表取締役 平野 敏和	(当初契約額) 83,930,000円	令和7年6月11日 ～ 令和7年12月12日	(当初契約年月日) 令和7年6月11日	-
				(第1回変更後契約額) 99,955,900円 (変更額) 〔16,025,900円〕	(変更後工期) 令和8年1月30日	(第1回変更契約年月日) 令和7年10月2日	・構造物の施工にあたり生じた湧水の水替ポンプを設置したことによる工事費の増 ・施工箇所の湧水処理に期間を要したことによる工期の延伸
				(第2回変更後契約額) 122,226,500円 (変更額) 〔22,270,600円〕		(第2回変更契約年月日) 令和8年1月27日	既設送水管の埋設位置が当初想定と異なっていたため、既設管への取付経路を見直したことによる工事費の増

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
河川課 〔鳥取県土整備事務所〕	塩見川広域河川改修工事(13工区)(国補正)	鳥取市 福部町 細川	大和建设株式会社 取締役社長 影井 一清	(当初契約額) 170,060,000円	令和7年2月17日 ～ 令和7年12月23日	(当初契約年月日) 令和7年2月14日	-
				(第1回変更後契約額) 183,247,900円 (変更額) 〔13,187,900円〕	(変更後工期) 令和8年1月30日	(第1回変更契約年月日) 令和7年12月19日	・他工区との調整により矢板施工を追加したことによる工事費の増 ・上記に伴う工期の延伸
				(第2回変更後契約額) 182,668,200円 (変更額) 〔△579,700円〕		(第2回変更契約年月日) 令和8年1月16日	仮設方法の見直しによる工事費の減
河川課 〔八頭県土整備事務所〕	八東川河川改修工事(大隼橋下部工)(交付金)	八頭郡 八頭町 市谷 ～ 福井	山陰建設株式会社 代表取締役 上田 正人	(当初契約額) 118,800,000円	令和6年11月6日 ～ 令和7年7月30日	(当初契約年月日) 令和6年11月6日	-
						(第1回変更契約年月日) 令和7年3月14日	完成部分の引渡しに伴う既完成部分の一部内容の変更
					(変更後工期) 令和8年1月13日	(第2回変更契約年月日) 令和7年7月18日	橋台工について、支持層が想定と異なっていたためその対応に不測の日数を要したことによる工期の延伸
					(変更後工期) 令和8年3月23日	(第3回変更契約年月日) 令和8年1月13日	関連工事との工程調整による工期の延伸

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
河川課 八頭県土 整備事務所	私都川(延命寺工区)河 川災害関連工事(5年災 232号)(3工区)	八頭郡 八頭町 別府	株式会社松田組 代表取締役 松田 義正	(当初契約額) 106,480,000円	令和6年10月7日 ～ 令和7年3月14日	(当初契約年月日) 令和6年10月7日	-
					(変更後工期) 令和7年10月31日	(第1回変更契約年月日) 令和7年3月12日	資材・作業人員確保に不 測の日数を要したことによ る工期の延伸
				(第2回変更後契約額) 137,283,300円 (変更額) 30,803,300円	(変更後工期) 令和8年1月20日	(第2回変更契約年月日) 令和7年10月30日	・コンクリートブロックを大 型ブロックに変更したこと 等による工事費の増 ・関連工事との工程調整 による工期の延伸
				(第3回変更後契約額) 141,929,700円 (変更額) 4,646,400円		(第3回変更契約年月日) 令和8年1月16日	大型ブロック張の施工面 積を増加したこと等による 工事費の増
治山砂防課 八頭県土 整備事務所	ツツミ谷川通常砂防工事 (補助)(国補正)	八頭郡 八頭町 岩淵	こおげ建設株式会社 代表取締役 山根 敏樹	(当初契約額) 117,700,000円	令和7年4月28日 ～ 令和8年1月19日	(当初契約年月日) 令和7年3月31日	-
				(第1回変更後契約額) 132,293,700円 (変更額) 14,593,700円		(第1回変更契約年月日) 令和8年1月16日	他工区との施工範囲の調 整による工事費の増
治山砂防課 八頭県土 整備事務所	大目谷川及び小目谷川 通常砂防工事(交付金)	八頭郡 智頭町 南方	株式会社谷口工務店 代表取締役 谷口 洋一	(当初契約額) 94,270,000円	令和7年6月3日 ～ 令和8年2月4日	(当初契約年月日) 令和7年6月3日	-
					(変更後工期) 令和8年5月29日	(第1回変更契約年月日) 令和8年1月30日	本堤掘削土が軟弱であ り、流用土としては使用で きないため、掘削土の運 搬及び処分を追加で実施 することによる工期の延伸

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
治山砂防課 (中部総合事務所 県土整備局)	横手2地区復旧治山工事 (3工区)(国補正)	東伯郡 三朝町 横手	株式会社井木組 代表取締役 井木 敏晴	(当初契約額) 142,780,000円	令和7年4月1日 ～ 令和8年1月9日	(当初契約年月日) 令和7年3月7日	-
				(第1回変更後契約額) 139,542,700円 (変更額) 〔△3,237,300円〕	(変更後工期) 令和8年3月25日	(第1回変更契約年月日) 令和8年1月6日	・8月から10月に局所的な大雨が繰り返し降り、法面の崩壊箇所復旧等に追加の期間を要したことによる工期の延伸 ・残工事に必要な工期の確保が困難となるため、吹付法砕工の数量を減じたこと等による工事費の減
治山砂防課 (西部総合事務所 米子県土整備局)	佐陀川砂防堰堤(K1)工事 (8工区)(補助)(国補正)	西伯郡 伯耆町 丸山	山陰緑化建設株式会社 代表取締役 西谷 勝之	(当初契約額) 129,690,000円	令和7年3月3日 ～ 令和7年12月4日	(当初契約年月日) 令和7年2月28日	-
					(変更後工期) 令和8年1月23日	(第1回変更契約年月日) 令和7年11月19日	管理用道路の盛土形状の再検討が必要となったことによる工期の延伸
				(第2回変更後契約額) 184,232,400円 (変更額) 〔54,542,400円〕		(第2回変更契約年月日) 令和8年1月19日	ICT活用施工工事とすること及び掘削時に想定とは異なる土質が出現したため、掘削勾配を変更したこと等による工事費の増

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

県土整備部

主 務 課	工 事 名	工事場所	契 約 の 相 手 方	契 約 金 額	工 期	契 約 年 月 日	変 更 理 由
治山砂防課 〔西部総合事務所 米子県土整備局〕	奥山川砂防堰堤工事(3 工区)(交付金)(国補正)	西伯郡 伯耆町 根雨原	株式会社大協組 代表取締役 小山 典久	(当初契約額) 127,270,000円	令和7年3月6日 ～ 令和7年12月5日	(当初契約年月日) 令和7年3月5日	-
					(変更後工期) 令和8年1月30日	(第1回変更契約年月日) 令和7年11月21日	残土運搬追加による工期 の延伸
				(第2回変更後契約額) 162,866,000円 〔(変更額) 35,596,000円〕		(第2回変更契約年月日) 令和8年1月21日	ICT活用施工工事とすること 及び発生土を残土処分 したこと等による工事費の 増
治山砂防課 〔西部総合事務所 日野県土整備局〕	荒田川砂防堰堤工事(堰 堤工)(国補正)	日野郡 江府町 荒田	株式会社コーセン 代表取締役 川端 登志一	(当初契約額) 109,340,000円	令和7年3月6日 ～ 令和7年11月28日	(当初契約年月日) 令和7年3月6日	-
				(第1回変更後契約額) 132,202,400円 〔(変更額) 22,862,400円〕	(変更後工期) 令和8年1月28日	(第1回変更契約年月日) 令和7年9月11日	・地山の岩掘削において 当初想定よりも岩が硬く、 大型ブレーカーでの掘削 が困難なことから、静的破 砕工法(岩盤に穴を開け、 膨張剤を注入し亀裂を 発生させ破碎する工法)を用 いることによる工事費の増 ・上記岩掘削の遅延によ る工期の延伸
				(第2回変更後契約額) 133,744,600円 〔(変更額) 1,542,200円〕		(第2回変更契約年月日) 令和8年1月23日	ICT活用工事(受注者希望 型)の実施等による工事 費の増

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
治山砂防課 (西部総合事務所) (日野県土整備局)	日の詰川砂防堰堤工事 (堰堤工)(国補正)	日野郡 江府町 俣野	株式会社コーセン 代表取締役 川端 登志一	(当初契約額) 83,050,000円	令和7年3月10日 ～ 令和7年10月20日	(当初契約年月日) 令和7年3月10日	—
				(第1回変更後契約額) 92,400,000円 (変更額) 〔 9,350,000円 〕	(変更後工期) 令和8年1月30日	(第1回変更契約年月日) 令和7年9月19日	・ICT活用工事(受注者希望型)の実施等による工事費の増 ・現地着手後、想定していた地山土質の変更に伴い、堰堤の形状修正を検討したことに伴う工期の延伸
				(第2回変更後契約額) 103,101,900円 (変更額) 〔 10,701,900円 〕		(第2回変更契約年月日) 令和8年1月29日	間詰工の追加による工事費の増
港湾課 (中部総合事務所) (県土整備局)	泊漁港機能保全工事(第3西防波堤)(4工区)	東伯郡 湯梨浜町 泊	株式会社井木組 代表取締役 井木 敏晴	(当初契約額) 164,450,000円	令和7年7月15日 ～ 令和8年3月25日	(当初契約年月日) 令和7年7月15日	—
					(変更後工期) 令和8年6月11日	(第1回変更契約年月日) 令和8年1月19日	冬季(1～3月)海象条件が悪く海上作業が出来ないため工事中止することによる工期の延伸